時期、 で、 ガスによる色の変化は、 トラブルを回避するための有効な手段になります。 最近の鑑定依頼ではナイロンのダウンジャンパー 冬物衣料の返却時にガスによる変色について情報提供することは、 呼にガスによる変色について情報提供することは、お客様とのサイロンのダウンジャンパーが目立っています。衣替えのこのクリーニング後の保管において発生することが推測される現象

今回は、 保管後に利用者から持ち込まれた事故事例を紹介します。

> 着用・保管 取扱い に注意

監修/クリーニング綜合研究所

## 衣類の状態

スカー

明瞭で、 いる。 しい。変色部と正常部の境界は不 く変色、特に両脇や裾の変色が著 グラデーションになって ト全体がオレンジ色っぽ

保管、着用しようと出したところ ニング後クローゼットに

色の変化に気がついたため、クリ ニング店に持ち込まれたもの。

### 因

着用や保管の際、 酸化窒素ガス

> たもの。 料が分解するなどして色が変化し

湯沸し器などから発生する。また、 自動車の排気ガスも変色の原因と ガスストーブ、ガスコンロ、ガス して発生する。 る際に空気中の窒素と酸素が化合 酸化窒素ガスは、燃料が燃焼す 家庭内では、石油・

の酸素とが化合して発生する。主 らに含まれている硫黄分と空気中 油などの燃料が燃焼する際、これ 亜硫酸ガスは、石炭、重油、 や亜硫酸ガスが作用することで染

なる。

な発生源には、 火力発電所、

カーキ色のスカート。全体がオレンジ色っぽく変色し、特に両脇や裾の 変色が著しい

がある。 用ボイラー 非鉄金属精錬所など

然発生的に亜硫酸ガスなどに変化 うした硫黄分の中の相当な量が自 する硫黄分が放出されており、 自然環境からも亜硫酸ガスを生成 また、 海洋、土壌、 火山などの Z

# 事故が発生しやすい素材

アセテー 品の一部や、 の一部などに生じやすい。 反応染料を使用した綿の染色 トおよびナイロン染色品 分散染料を使用した

## 事故の防止対策

理にあるものと思い込み、 者はこうした現象を理解していな 着用時や家庭での保管中に生じて いる可能性が高い。しかし、利用 ために原因がクリーニングの処 ガスによる色の変化の大半は、

> にクリーニング店に苦情を持ち込 むものと考えられる。

ことが必要。 化の原因になることを理解させる 事故の実態を周知し、 い大気中のガスが衣料品の色の変 しては利用者に対してガスによる したがって、苦情の防止対策と 目に見えな

を伝える。 クリーニングで明瞭化する可能性 わずかでも変化を見つけた場合は 受付時にはチェックを徹底し、

返却時には、燃焼ガスや排気ガ

手段になる。 となどのアドバイスも有効な啓発 付着した際は十分に乾燥させるこ やすいため、雨に濡れたり水分が 意すること、 すい場所での長期保管や放置に注 ス等で汚染された空気が滞留しや ガスは水分に吸着し

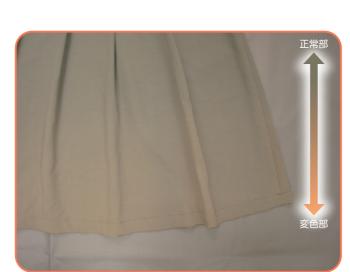
の作用で変色する可能性があるた また、クリーニング店でもガス 保管には十分な注意が必要。

名…スカート

■取扱い絵表示…

材…レーヨン 64%、綿 25%、 ナイロン7%、ポリウレタン4%

■処理方法…石油系溶剤によるドライクリーニング、 加熱静止乾燥



変色部と正常部の境界は不明瞭でグラデーションになっている

●「衣料管理情報」は全ク連ホームページから PDF をダウンロードいただけます。 全ク連 HP https://www.zenkuren.or.jp 「お知らせ」→「衣料管理情報」